

(新旧対照表) 教員名簿 (教員の氏名等) (大学院環境情報学府 博士課程前期 人工環境専攻)

新	14 ページ～15 ページ (略)											
	38	兼任	教授	マツダ ヒロユキ 松田 裕之 <平成30年4月>		理学博士		持続可能社会とFuture Earth※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ グローバル化演習 生態リスクと社会的合意	1-2① 1-2② 1-2③ 1-2④	0.2 0.1 0.1 1	1 1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院教授 (平15.12)
	(略)											
	48	兼任	教授	イシカワ マサヒロ 石川 正弘 <平成30年4月>		博士 (理学)		社会インフラにおけるリスクと安全※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ 地球システム科学I グローバル化演習	1-2① 1-2② 1-2④ 1-2⑤	0.2 0.1 1 0.1	1 1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院教授 (平7.4)
	(略)											
63	兼任	准教授	モリ アキラ 森 章 <平成30年4月>		博士 (農学)		地球科学・生態学の手法※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ グローバル化演習 自然生態系設計学I 自然生態系管理学	1-2① 1-2② 1-2③ 1-2④ 1-2⑤	0.2 0.1 0.1 1 1	1 1 1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院准教授 (平20.2)	
(略)												
66	兼任	准教授	ササキ タケヒロ 佐々木 雄大 <平成30年4月>		博士 (農学)		地球科学・生態学の手法※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ 生態系評価学I グローバル化演習	1-2① 1-2② 1-2④ 1-2⑤	0.2 0.1 1 0.1	1 1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院准教授 (平28.4)	
旧	14 ページ～15 ページ (略)											
	38	兼任	教授	マツダ ヒロユキ 松田 裕之 <平成30年4月>		理学博士		持続可能社会とFuture Earth※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ グローバル化演習	1-2① 1-2② 1-2③	0.2 0.1 0.1	1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院教授 (平15.12)
	(略)											
	48	兼任	教授	イシカワ マサヒロ 石川 正弘 <平成30年4月>		博士 (理学)		社会インフラにおけるリスクと安全※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ グローバル化演習	1-2① 1-2② 1-2③	0.2 0.1 0.1	1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院教授 (平7.4)
	(略)											
63	兼任	准教授	モリ アキラ 森 章 <平成30年4月>		博士 (農学)		地球科学・生態学の手法※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ グローバル化演習	1-2① 1-2② 1-2③	0.2 0.1 0.1	1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院准教授 (平20.2)	
(略)												
66	兼任	准教授	ササキ タケヒロ 佐々木 雄大 <平成30年4月>		博士 (農学)		地球科学・生態学の手法※ 環境情報イノベーション演習Ⅰ グローバル化演習	1-2① 1-2② 1-2③	0.2 0.1 0.1	1 1 1	横浜国立大学大学院環境情報研究院准教授 (平28.4)	

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

情報環境専攻 (M・D)

10. 修了要件にGPAを活用することについて、特別な事情により計画的な履修が困難となってしまった学生や、低年次に計画的な履修ができずに成績が低迷した学生等に対する配慮がなされた仕組みが構築されているのかについて説明すること。

(対応)

本学府のカリキュラムでは、学際的な文理融合・異分野融合の視座の獲得を促すような構造的なカリキュラム構成になっており、指導教員グループ・指導委員会と相談の上、計画的に授業を履修する必要がある。また、定期的開催される「ワークショップ」や「環境情報国際フォーラム」など、学生の学際的な学修に対する意欲を持続させる仕掛けも用意されている。指導教員は、このような仕掛けを活用して常に学生とのコミュニケーションを図って、履修計画を適切に実行するように促し、GPAの規定に抵触する事態には陥らないように指導していく。特別な事情によりその履修計画の遂行が困難になった学生に対しては、以下で述べるような配慮をする。

GPA制運用にあたっては十分な履修指導などにより、GPA制度が修学の妨げにならないように配慮する。具体的には、指導教員が各タームの開始当初に学生と面接を行い、前タームまでの学修状況を確認し課題を学生と共有した上で、当該タームの学修方針を確認するとともに、そのターム中も必要に応じて面談を行う。なお、学生は、指導教員グループ、教務担当教員のほか、保健管理センター教員などにも相談することができる。これらの関係教員間で情報を共有し、必要に応じてチームで対応する。

このように学生が計画的に履修できる体制を整えるとともに、特別な事情により計画的な履修が困難になった場合でも、各タームに設けられている履修登録キャンセル期間に、履修登録した科目をキャンセルすることによって履修計画の変更が可能な制度とする。

以上の内容を「設置の趣旨等を記載した書類」に反映させる。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
31 ページ ②修了要件 「環境情報リテラシー科目」3単位、「環境情報ジェネリックスキル科目」3単位、「専門教育科目」24単位の合計30単位(37ページに詳細を記載)を修得し、以下のように算出されるGPA※が2.0以上であり、修士論文審査および最終試験に合格することを修了要件とする。	28 ページ ②修了要件 「環境情報リテラシー科目」3単位、「環境情報ジェネリックスキル科目」3単位、「専門教育科目」24単位の合計30単位(34ページに詳細を記載)を修得し、以下のように算出されるGPA※が2.0以上であり、修士論文審査および最終試験に合格することを修了要件とする。

<p>※GPA 「大学教育の質的向上」と「国際的水準に見合った成績評価」を目的に、平成 15 年度の学部入学生、平成 21 年度の大学院入学生から導入した。履修した個々の科目に対して成績評価（評価点）に応じた GP（Grade Point）を与え、以下の式によって GPA の値を算出し、個々の学生の評価に用いる。</p> $\text{GPA} = \Sigma (\text{GP} \times \text{単位数}) \div \text{履修登録単位数}$ <p style="text-align: center;">(表 略)</p> <p>制度運用にあたっては<u>修学の妨げにならないよう配慮する。具体的には、指導教員が各タームの開始当初に学生と面接を行い、前タームまでの学修状況を確認し課題を学生と共有した上で、当該タームの学修方針を確認するとともに、そのターム中も必要に応じて面談を行う。なお、学生は、指導教員グループ、教務担当教員のほか、保健管理センター教員などにも相談することができる。これらの関係教員間で情報を共有し、必要に応じてチームで対応する。</u></p> <p><u>このように学生が計画的に履修できる体制を整えとともに、特別な事情により計画的な履修が困難になった場合でも、各タームに設けられている履修登録キャンセル期間に、履修登録した科目をキャンセルすることによって履修計画の変更が可能な制度とする。</u></p> <p style="text-align: center;">(略)</p>	<p>※GPA 「大学教育の質的向上」と「国際的水準に見合った成績評価」を目的に、平成 15 年度の学部入学生、平成 21 年度の大学院入学生から導入した。履修した個々の科目に対して成績評価（評価点）に応じた GP（Grade Point）を与え、以下の式によって GPA の値を算出し、個々の学生の評価に用いる。</p> $\text{GPA} = \Sigma (\text{GP} \times \text{単位数}) \div \text{履修登録単位数}$ <p style="text-align: center;">(表 略)</p> <p style="text-align: center;">(略)</p>
---	---

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

情報環境専攻 (M・D)

11. 10月入学生の受入れが想定されているが、入学時期と配当年次との関係に照らして、必要な授業科目を体系的に履修できることについて、履修モデルを示すなどして説明すること。

(対応)

基本的には講義科目は1ターム1単位を原則としており、同名の講義の「I」と「II」は春学期もしくは秋学期の半期で閉じた内容となっているので、4月からでも、10月からでも履修計画を立てることができ、10月入学の学生にも支障はない。「演習」「ワークショップ」については、春学期と秋学期に併設し、10月からでも6か月ずれて4月入学者と同様に履修できるように開講時期を追加する。それを示す履修モデルを、博士課程前期・後期の専攻ごとに1つずつ示し、「設置の趣旨等を記載した書類」の付属資料に追加するとともに、「授業科目等の概要」および「シラバス」を修正する。

(新旧対照表) 教育課程等の概要 (大学院環境情報学府 博士課程前期 人工環境専攻)

新		旧	
2 ページ (略)		2 ページ (略)	
人工環境演習 I	1①・④	人工環境演習 I	1①
人工環境演習 II	1②・⑤	人工環境演習 II	1②
人工環境演習 III	1①・④	人工環境演習 III	1④
人工環境演習 IV	1②・⑤	人工環境演習 IV	1⑤
安全環境工学演習 I	2①・④	安全環境工学演習 I	2①
安全環境工学演習 II	2②・⑤	安全環境工学演習 II	2②
安全環境工学演習 III	2①・④	安全環境工学演習 III	2④
安全環境工学演習 IV	2②・⑤	安全環境工学演習 IV	2⑤
環境学演習 I	2①・④	環境学演習 I	2①
環境学演習 II	2②・⑤	環境学演習 II	2②
環境学演習 III	2①・④	環境学演習 III	2④
環境学演習 IV	2②・⑤	環境学演習 IV	2⑤
社会環境演習 I	2①・④	社会環境演習 I	2①
社会環境演習 II	2②・⑤	社会環境演習 II	2②
社会環境演習 III	2①・④	社会環境演習 III	2④
社会環境演習 IV	2②・⑤	社会環境演習 IV	2⑤
環境物理化学演習 I	1①・④	環境物理化学演習 I	1①
環境物理化学演習 II	1②・⑤	環境物理化学演習 II	1②
環境物理化学演習 III	1①・④	環境物理化学演習 III	1④
環境物理化学演習 IV	1②・⑤	環境物理化学演習 IV	1⑤
環境機能物質科学演習 I	1①・④	環境機能物質科学演習 I	1①
環境機能物質科学演習 II	1②・⑤	環境機能物質科学演習 II	1②
環境機能物質科学演習 III	1①・④	環境機能物質科学演習 III	1④

環境機能物質科学演習Ⅳ	1②・⑤
環境材料分析手法演習Ⅰ	1①・④
環境材料分析手法演習Ⅱ	1②・⑤
環境材料分析手法演習Ⅲ	1①・④
環境材料分析手法演習Ⅳ	1②・⑤
環境洗浄科学演習Ⅰ	1①・④
環境洗浄科学演習Ⅱ	1②・⑤
環境洗浄科学演習Ⅲ	1①・④
環境洗浄科学演習Ⅳ	1②・⑤
環境化学分析学演習Ⅰ	1①・④
環境化学分析学演習Ⅱ	1②・⑤
環境化学分析学演習Ⅲ	1①・④
環境化学分析学演習Ⅳ	1②・⑤
化学物質のハザード評価演習Ⅰ	1①・④
化学物質のハザード評価演習Ⅱ	1②・⑤
化学物質のハザード評価演習Ⅲ	1①・④
化学物質のハザード評価演習Ⅳ	1②・⑤
ライフサイクルアセスメント演習Ⅰ	1①・④
ライフサイクルアセスメント演習Ⅱ	1②・⑤
ライフサイクルアセスメント演習Ⅲ	1①・④
ライフサイクルアセスメント演習Ⅳ	1②・⑤
環境材料設計学演習Ⅰ	1①・④
環境材料設計学演習Ⅱ	1②・⑤

3 ページ

環境材料設計学演習Ⅲ	1①・④
環境材料設計学演習Ⅳ	1②・⑤
インテリジェント構造システム学演習Ⅰ	1①・④
インテリジェント構造システム学演習Ⅱ	1②・⑤
インテリジェント構造システム学演習Ⅲ	1①・④
インテリジェント構造システム学演習Ⅳ	1②・⑤
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅰ	1①・④
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅱ	1②・⑤
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅲ	1①・④
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅳ	1②・⑤
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅰ	1①・④
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅱ	1②・⑤
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅲ	1①・④
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅳ	1②・⑤
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅰ	1①・④
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅱ	1②・⑤
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅲ	1①・④
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅳ	1②・⑤
環境イノベーション論演習Ⅰ	1①・④
環境イノベーション論演習Ⅱ	1②・⑤
環境イノベーション論演習Ⅲ	1①・④
環境イノベーション論演習Ⅳ	1②・⑤

環境機能物質科学演習Ⅳ	1⑤
環境材料分析手法演習Ⅰ	1①
環境材料分析手法演習Ⅱ	1②
環境材料分析手法演習Ⅲ	1④
環境材料分析手法演習Ⅳ	1⑤
環境洗浄科学演習Ⅰ	1①
環境洗浄科学演習Ⅱ	1②
環境洗浄科学演習Ⅲ	1④
環境洗浄科学演習Ⅳ	1⑤
環境化学分析学演習Ⅰ	1①
環境化学分析学演習Ⅱ	1②
環境化学分析学演習Ⅲ	1④
環境化学分析学演習Ⅳ	1⑤
化学物質のハザード評価演習Ⅰ	1①
化学物質のハザード評価演習Ⅱ	1②
化学物質のハザード評価演習Ⅲ	1④
化学物質のハザード評価演習Ⅳ	1⑤
ライフサイクルアセスメント演習Ⅰ	1①
ライフサイクルアセスメント演習Ⅱ	1②
ライフサイクルアセスメント演習Ⅲ	1④
ライフサイクルアセスメント演習Ⅳ	1⑤
環境材料設計学演習Ⅰ	1①
環境材料設計学演習Ⅱ	1②

3 ページ

環境材料設計学演習Ⅲ	1④
環境材料設計学演習Ⅳ	1⑤
インテリジェント構造システム学演習Ⅰ	1①
インテリジェント構造システム学演習Ⅱ	1②
インテリジェント構造システム学演習Ⅲ	1④
インテリジェント構造システム学演習Ⅳ	1⑤
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅰ	1①
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅱ	1②
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅲ	1④
化学反応プロセスのリスク管理演習Ⅳ	1⑤
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅰ	1①
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅱ	1②
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅲ	1④
産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習Ⅳ	1⑤
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅰ	1①
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅱ	1②
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅲ	1④
機械システムのリスク評価と制御技術演習Ⅳ	1⑤
環境イノベーション論演習Ⅰ	1①
環境イノベーション論演習Ⅱ	1②
環境イノベーション論演習Ⅲ	1④
環境イノベーション論演習Ⅳ	1⑤

(略)		(略)	
人工環境ワークショップ I	1②・⑤	人工環境ワークショップ I	1⑤
人工環境ワークショップ II	2①・④	人工環境ワークショップ II	2④

(新旧対照表) 教育課程等の概要 (大学院環境情報学府 博士課程前期 自然環境専攻)

新		旧	
2 ページ (略)		2 ページ (略)	
自然環境演習 I	1①・④	自然環境演習 I	1①
自然環境演習 II	1②・⑤	自然環境演習 II	1②
自然環境演習 III	1①・④	自然環境演習 III	1④
自然環境演習 IV	1②・⑤	自然環境演習 IV	1⑤
生態学演習 I	2①・④	生態学演習 I	2①
生態学演習 II	2②・⑤	生態学演習 II	2②
生態学演習 III	2①・④	生態学演習 III	2④
生態学演習 IV	2②・⑤	生態学演習 IV	2⑤
地球科学演習 I	2①・④	地球科学演習 I	2①
地球科学演習 II	2②・⑤	地球科学演習 II	2②
地球科学演習 III	2①・④	地球科学演習 III	2④
地球科学演習 IV	2②・⑤	地球科学演習 IV	2⑤
環境学術演習 I	2①・④	環境学術演習 I	2①
環境学術演習 II	2②・⑤	環境学術演習 II	2②
環境学術演習 III	2①・④	環境学術演習 III	2④
環境学術演習 IV	2②・⑤	環境学術演習 IV	2⑤
(略)		(略)	
自然環境ワークショップ I	1②・⑤	自然環境ワークショップ I	1⑤
自然環境ワークショップ II	2①・④	自然環境ワークショップ II	2④

(新旧対照表) 教育課程等の概要 (大学院環境情報学府 博士課程前期 情報環境専攻)

新		旧	
2 ページ (略)		2 ページ (略)	
情報環境演習 I	1①・④	情報環境演習 I	1①
情報環境演習 II	1②・⑤	情報環境演習 II	1②
情報環境演習 III	1①・④	情報環境演習 III	1④
情報環境演習 IV	1②・⑤	情報環境演習 IV	1⑤
情報数学特論演習 I	1①・④	情報数学特論演習 I	1①
情報数学特論演習 II	1②・⑤	情報数学特論演習 II	1②
情報数学特論演習 III	1①・④	情報数学特論演習 III	1④
情報数学特論演習 IV	1②・⑤	情報数学特論演習 IV	1⑤
数理物理シミュレーション特論演習 I	2①・④	数理物理シミュレーション特論演習 I	2①
数理物理シミュレーション特論演習 II	2②・⑤	数理物理シミュレーション特論演習 II	2②
数理物理シミュレーション特論演習 III	2①・④	数理物理シミュレーション特論演習 III	2④
数理物理シミュレーション特論演習 IV	2②・⑤	数理物理シミュレーション特論演習 IV	2⑤

社会における数理科学特論演習 I	2①・④
社会における数理科学特論演習 II	2②・⑤
社会における数理科学特論演習 III	2①・④
社会における数理科学特論演習 IV	2②・⑤
情報学演習 I	2①・④
情報学演習 II	2②・⑤
情報学演習 III	2①・④
情報学演習 IV	2②・⑤
数理科学演習 I	2①・④
数理科学演習 II	2②・⑤
数理科学演習 III	2①・④
数理科学演習 IV	2②・⑤
離散数学特論演習 I	2①・④
離散数学特論演習 II	2②・⑤
離散数学特論演習 III	2①・④
離散数学特論演習 IV	2②・⑤
グラフ理論特論演習 I	2①・④
グラフ理論特論演習 II	2②・⑤
グラフ理論特論演習 III	2①・④
グラフ理論特論演習 IV	2②・⑤
数理情報特論演習 I	2①・④
数理情報特論演習 II	2②・⑤
数理情報特論演習 III	2①・④
数理情報特論演習 IV	2②・⑤
代数学特論演習 I	2①・④
代数学特論演習 II	2②・⑤
代数学特論演習 III	2①・④
代数学特論演習 IV	2②・⑤
代数幾何学特論演習 I	2①・④
代数幾何学特論演習 II	2②・⑤

社会における数理科学特論演習 I	2①
社会における数理科学特論演習 II	2②
社会における数理科学特論演習 III	2④
社会における数理科学特論演習 IV	2⑤
情報学演習 I	2①
情報学演習 II	2②
情報学演習 III	2④
情報学演習 IV	2⑤
数理科学演習 I	2①
数理科学演習 II	2②
数理科学演習 III	2④
数理科学演習 IV	2⑤
離散数学特論演習 I	2①
離散数学特論演習 II	2②
離散数学特論演習 III	2④
離散数学特論演習 IV	2⑤
グラフ理論特論演習 I	2①
グラフ理論特論演習 II	2②
グラフ理論特論演習 III	2④
グラフ理論特論演習 IV	2⑤
数理情報特論演習 I	2①
数理情報特論演習 II	2②
数理情報特論演習 III	2④
数理情報特論演習 IV	2⑤
代数学特論演習 I	2①
代数学特論演習 II	2②
代数学特論演習 III	2④
代数学特論演習 IV	2⑤
代数幾何学特論演習 I	2①
代数幾何学特論演習 II	2②

3 ページ

代数幾何学特論演習 III	2①・④
代数幾何学特論演習 IV	2②・⑤
解析学特論演習 I	2①・④
解析学特論演習 II	2②・⑤
解析学特論演習 III	2①・④
解析学特論演習 IV	2②・⑤
トポロジー特論演習 I	2①・④
トポロジー特論演習 II	2②・⑤
トポロジー特論演習 III	2①・④
トポロジー特論演習 IV	2②・⑤
情報学術演習 I	2①・④
情報学術演習 II	2②・⑤
情報学術演習 III	2①・④
情報学術演習 IV	2②・⑤

(略)

情報環境ワークショップ I	1②・⑤
情報環境ワークショップ II	2①・④

3 ページ

代数幾何学特論演習 III	2④
代数幾何学特論演習 IV	2⑤
解析学特論演習 I	2①
解析学特論演習 II	2②
解析学特論演習 III	2④
解析学特論演習 IV	2⑤
トポロジー特論演習 I	2①
トポロジー特論演習 II	2②
トポロジー特論演習 III	2④
トポロジー特論演習 IV	2⑤
情報学術演習 I	2①
情報学術演習 II	2②
情報学術演習 III	2④
情報学術演習 IV	2⑤

(略)

情報環境ワークショップ I	1⑤
情報環境ワークショップ II	2④

(新旧対照表) 教育課程等の概要 (大学院環境情報学府 博士課程後期 人工環境専攻)

新		旧	
1 ページ (略)		1 ページ (略)	
安全環境工学特別演習 I	1①・④	安全環境工学特別演習 I	1①
安全環境工学特別演習 II	1②・⑤	安全環境工学特別演習 II	1②
安全環境工学特別演習 III	1①・④	安全環境工学特別演習 III	1④
安全環境工学特別演習 IV	1②・⑤	安全環境工学特別演習 IV	1⑤
安全環境工学特別演習 V	2①・④	安全環境工学特別演習 V	2①
安全環境工学特別演習 VI	2②・⑤	安全環境工学特別演習 VI	2②
安全環境工学特別演習 VII	2①・④	安全環境工学特別演習 VII	2④
安全環境工学特別演習 VIII	2②・⑤	安全環境工学特別演習 VIII	2⑤
環境学特別演習 I	1①・④	環境学特別演習 I	1①
環境学特別演習 II	1②・⑤	環境学特別演習 II	1②
環境学特別演習 III	1①・④	環境学特別演習 III	1④
環境学特別演習 IV	1②・⑤	環境学特別演習 IV	1⑤
環境学特別演習 V	2①・④	環境学特別演習 V	2①
環境学特別演習 VI	2②・⑤	環境学特別演習 VI	2②
環境学特別演習 VII	2①・④	環境学特別演習 VII	2④
環境学特別演習 VIII	2②・⑤	環境学特別演習 VIII	2⑤
社会環境特別演習 I	1①・④	社会環境特別演習 I	1①
社会環境特別演習 II	1②・⑤	社会環境特別演習 II	1②
社会環境特別演習 III	1①・④	社会環境特別演習 III	1④
社会環境特別演習 IV	1②・⑤	社会環境特別演習 IV	1⑤
社会環境特別演習 V	2①・④	社会環境特別演習 V	2①
社会環境特別演習 VI	2②・⑤	社会環境特別演習 VI	2②
社会環境特別演習 VII	2①・④	社会環境特別演習 VII	2④
社会環境特別演習 VIII	2②・⑤	社会環境特別演習 VIII	2⑤
(略)		(略)	
人工環境特別ワークショップ I	1②・⑤	人工環境特別ワークショップ I	1⑤
人工環境特別ワークショップ II	2①・④	人工環境特別ワークショップ II	2④

(新旧対照表) 教育課程等の概要 (大学院環境情報学府 博士課程後期 自然環境専攻)

新		旧	
1 ページ (略)		1 ページ (略)	
生態学特別演習 I	1①・④	生態学特別演習 I	1①
生態学特別演習 II	1②・⑤	生態学特別演習 II	1②
生態学特別演習 III	1①・④	生態学特別演習 III	1④
生態学特別演習 IV	1②・⑤	生態学特別演習 IV	1⑤
生態学特別演習 V	2①・④	生態学特別演習 V	2①
生態学特別演習 VI	2②・⑤	生態学特別演習 VI	2②
生態学特別演習 VII	2①・④	生態学特別演習 VII	2④
生態学特別演習 VIII	2②・⑤	生態学特別演習 VIII	2⑤
地球科学特別演習 I	1①・④	地球科学特別演習 I	1①



地球科学特別演習Ⅱ	1②・⑤	地球科学特別演習Ⅱ	1②
地球科学特別演習Ⅲ	1①・④	地球科学特別演習Ⅲ	1④
地球科学特別演習Ⅳ	1②・⑤	地球科学特別演習Ⅳ	1⑤
地球科学特別演習Ⅴ	2①・④	地球科学特別演習Ⅴ	2①
地球科学特別演習Ⅵ	2②・⑤	地球科学特別演習Ⅵ	2②
地球科学特別演習Ⅶ	2①・④	地球科学特別演習Ⅶ	2④
地球科学特別演習Ⅷ	2②・⑤	地球科学特別演習Ⅷ	2⑤
環境学術特別演習Ⅰ	1①・④	環境学術特別演習Ⅰ	1①
環境学術特別演習Ⅱ	1②・⑤	環境学術特別演習Ⅱ	1②
環境学術特別演習Ⅲ	1①・④	環境学術特別演習Ⅲ	1④
環境学術特別演習Ⅳ	1②・⑤	環境学術特別演習Ⅳ	1⑤
環境学術特別演習Ⅴ	2①・④	環境学術特別演習Ⅴ	2①
環境学術特別演習Ⅵ	2②・⑤	環境学術特別演習Ⅵ	2②
環境学術特別演習Ⅶ	2①・④	環境学術特別演習Ⅶ	2④
環境学術特別演習Ⅷ	2②・⑤	環境学術特別演習Ⅷ	2⑤
(略)		(略)	
自然環境特別ワークショップⅠ	1②・⑤	自然環境特別ワークショップⅠ	1⑤
自然環境特別ワークショップⅡ	2①・④	自然環境特別ワークショップⅡ	2④

(新旧対照表) 教育課程等の概要 (大学院環境情報学府 博士課程後期 情報環境専攻)

新		旧	
1 ページ (略)		1 ページ (略)	
情報学特別演習Ⅰ	1①・④	情報学特別演習Ⅰ	1①
情報学特別演習Ⅱ	1②・⑤	情報学特別演習Ⅱ	1②
情報学特別演習Ⅲ	1①・④	情報学特別演習Ⅲ	1④
情報学特別演習Ⅳ	1②・⑤	情報学特別演習Ⅳ	1⑤
情報学特別演習Ⅴ	2①・④	情報学特別演習Ⅴ	2①
情報学特別演習Ⅵ	2②・⑤	情報学特別演習Ⅵ	2②
情報学特別演習Ⅶ	2①・④	情報学特別演習Ⅶ	2④
情報学特別演習Ⅷ	2②・⑤	情報学特別演習Ⅷ	2⑤
数理科学特別演習Ⅰ	1①・④	数理科学特別演習Ⅰ	1①
数理科学特別演習Ⅱ	1②・⑤	数理科学特別演習Ⅱ	1②
数理科学特別演習Ⅲ	1①・④	数理科学特別演習Ⅲ	1④
数理科学特別演習Ⅳ	1②・⑤	数理科学特別演習Ⅳ	1⑤
数理科学特別演習Ⅴ	2①・④	数理科学特別演習Ⅴ	2①
数理科学特別演習Ⅵ	2②・⑤	数理科学特別演習Ⅵ	2②
数理科学特別演習Ⅶ	2①・④	数理科学特別演習Ⅶ	2④
数理科学特別演習Ⅷ	2②・⑤	数理科学特別演習Ⅷ	2⑤
情報学術特別演習Ⅰ	1①・④	情報学術特別演習Ⅰ	1①
情報学術特別演習Ⅱ	1②・⑤	情報学術特別演習Ⅱ	1②
情報学術特別演習Ⅲ	1①・④	情報学術特別演習Ⅲ	1④
情報学術特別演習Ⅳ	1②・⑤	情報学術特別演習Ⅳ	1⑤
情報学術特別演習Ⅴ	2①・④	情報学術特別演習Ⅴ	2①
情報学術特別演習Ⅵ	2②・⑤	情報学術特別演習Ⅵ	2②
情報学術特別演習Ⅶ	2①・④	情報学術特別演習Ⅶ	2④
情報学術特別演習Ⅷ	2②・⑤	情報学術特別演習Ⅷ	2⑤

(略)		(略)	
情報環境特別ワークショップ I	1②・⑤	情報環境特別ワークショップ I	1⑤
情報環境特別ワークショップ II	2①・④	情報環境特別ワークショップ II	2④

(新旧対照表) 授業計画 (シラバス) 博士課程前期 人工環境専攻

新	旧
77 ページ 人工環境演習 I (略) 配当ターム：第 1・ <u>第 4</u> ターム (略)	72 ページ 人工環境演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)
79 ページ 人工環境演習 II (略) 配当ターム：第 2・ <u>第 5</u> ターム (略)	74 ページ 人工環境演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)
81 ページ 人工環境演習 III (略) 配当ターム：第 1・ <u>第 4</u> ターム (略)	76 ページ 人工環境演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)
83 ページ 人工環境演習 IV (略) 配当ターム：第 2・ <u>第 5</u> ターム (略)	78 ページ 人工環境演習 IV (略) 配当ターム：第 5ターム (略)
85 ページ 安全環境工学演習 I (略) 配当ターム：第 1・ <u>第 4</u> ターム (略)	80 ページ 安全環境工学演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)
87 ページ 安全環境工学演習 II (略) 配当ターム：第 2・ <u>第 5</u> ターム (略)	82 ページ 安全環境工学演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)
89 ページ 安全環境工学演習 III (略) 配当ターム：第 1・ <u>第 4</u> ターム (略)	84 ページ 安全環境工学演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)
91 ページ 安全環境工学演習 IV (略) 配当ターム：第 2・ <u>第 5</u> ターム	86 ページ 安全環境工学演習 IV (略) 配当ターム：第 5ターム

<p>(略)</p> <p>93 ページ 環境学演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>95 ページ 環境学演習 II (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>97 ページ 環境学演習 III (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>99 ページ 環境学演習 IV (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>101 ページ 社会環境演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>103 ページ 社会環境演習 II (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>105 ページ 社会環境演習 III (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>107 ページ 社会環境演習 IV (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>109 ページ 環境物理化学演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>110 ページ 環境物理化学演習 II</p>	<p>(略)</p> <p>88 ページ 環境学演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p> <p>90 ページ 環境学演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)</p> <p>92 ページ 環境学演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)</p> <p>94 ページ 環境学演習 IV 9 (略) 配当ターム：第 5ターム (略)</p> <p>6 ページ 社会環境演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p> <p>98 ページ 社会環境演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)</p> <p>100 ページ 社会環境演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)</p> <p>102 ページ 社会環境演習 IV (略) 配当ターム：第 5ターム (略)</p> <p>104 ページ 環境物理化学演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p> <p>105 ページ 環境物理化学演習 II</p>
---	---

<p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>111 ページ</p> <p>環境物理化学演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>112 ページ</p> <p>環境物理化学演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>113 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>115 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>117 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>119 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>121 ページ</p> <p>環境材料分析手法演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>123 ページ</p> <p>環境材料分析手法演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>125 ページ</p> <p>環境材料分析手法演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>106 ページ</p> <p>環境物理化学演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>107 ページ</p> <p>環境物理化学演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>108 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>110 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>112 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>114 ページ</p> <p>環境機能物質科学演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>116 ページ</p> <p>環境材料分析手法演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>118 ページ</p> <p>環境材料分析手法演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>120 ページ</p> <p>環境材料分析手法演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p>
---	---

<p>127 ページ 環境材料分析手法演習IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>129 ページ 環境洗浄科学演習 I (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>130 ページ 環境洗浄科学演習 II (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>131 ページ 環境洗浄科学演習 III (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>132 ページ 環境洗浄科学演習 IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>133 ページ 環境化学分析学演習 I (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>134 ページ 環境化学分析学演習 II (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>135 ページ 環境化学分析学演習 III (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>136 ページ 環境化学分析学演習 IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>137 ページ 化学物質のハザード評価演習 I (略) 配当ターム：第1・第4ターム</p>	<p>122 ページ 環境材料分析手法演習IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>124 ページ 環境洗浄科学演習 I (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>125 ページ 環境洗浄科学演習 II (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>126 ページ 環境洗浄科学演習 III (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>127 ページ 環境洗浄科学演習 IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>128 ページ 環境化学分析学演習 I (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>129 ページ 環境化学分析学演習 II (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>130 ページ 環境化学分析学演習 III (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>131 ページ 環境化学分析学演習 IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>132 ページ 化学物質のハザード評価演習 I (略) 配当ターム：第1ターム</p>
--	--

<p>(略)</p> <p>138 ページ 化学物質のハザード評価演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>139 ページ 化学物質のハザード評価演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>140 ページ 化学物質のハザード評価演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>141 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>142 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>143 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>144 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>145 ページ 環境材料設計学演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>146 ページ 環境材料設計学演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>147 ページ 環境材料設計学演習Ⅲ</p>	<p>(略)</p> <p>133 ページ 化学物質のハザード評価演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>134 ページ 化学物質のハザード評価演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>135 ページ 化学物質のハザード評価演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>136 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>137 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>138 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>139 ページ ライフサイクルアセスメント演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>140 ページ 環境材料設計学演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>141 ページ 環境材料設計学演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>142 ページ 環境材料設計学演習Ⅲ</p>
---	--

<p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>148 ページ</p> <p>環境材料設計学演習IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>149 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>150 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>151 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>152 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>153 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>154 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>156 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>157 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>143 ページ</p> <p>環境材料設計学演習IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>144 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>145 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>146 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>147 ページ</p> <p>インテリジェント構造システム学演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>148 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>149 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>151 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>152 ページ</p> <p>化学反応プロセスのリスク管理演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p>
---	---

<p>158 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p>	<p>153 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p>
<p>159 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 II (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p>	<p>154 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)</p>
<p>160 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 III (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p>	<p>155 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)</p>
<p>161 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 IV (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p>	<p>156 ページ 産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント演習 IV (略) 配当ターム：第 5ターム (略)</p>
<p>162 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p>	<p>157 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p>
<p>163 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 II (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p>	<p>158 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)</p>
<p>164 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 III (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p>	<p>159 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)</p>
<p>165 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 IV (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p>	<p>160 ページ 機械システムのリスク評価と制御技術演習 IV (略) 配当ターム：第 5ターム (略)</p>
<p>166 ページ 環境イノベーション論演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p>	<p>161 ページ 環境イノベーション論演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p>



<p>167 ページ 環境イノベーション論演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>168 ページ 環境イノベーション論演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>169 ページ 環境イノベーション論演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>170 ページ 人工環境ワークショップⅠ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>171 ページ 人工環境ワークショップⅡ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p>	<p>162 ページ 環境イノベーション論演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>163 ページ 環境イノベーション論演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>164 ページ 環境イノベーション論演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>165 ページ 人工環境ワークショップⅠ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>166 ページ 人工環境ワークショップⅡ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p>
---	--

(新旧対照表) 授業計画 (シラバス) 博士課程前期 自然環境専攻

新	旧
<p>72 ページ 自然環境演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p>	<p>72 ページ 自然環境演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p>
<p>74 ページ 自然環境演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p>	<p>73 ページ 自然環境演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p>
<p>76 ページ 自然環境演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p>	<p>74 ページ 自然環境演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p>
<p>78 ページ 自然環境演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム</p>	<p>75 ページ 自然環境演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム</p>

<p>(略)</p> <p>80 ページ 生態学演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>82 ページ 生態学演習 II (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>84 ページ 生態学演習 III (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>86 ページ 生態学演習 IV (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>88 ページ 地球科学演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>90 ページ 地球科学演習 II (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>92 ページ 地球科学演習 III (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>94 ページ 地球科学演習 IV (略) 配当ターム：第 2・<u>第 5</u>ターム (略)</p> <p>96 ページ 環境学術演習 I (略) 配当ターム：第 1・<u>第 4</u>ターム (略)</p> <p>97 ページ 環境学術演習 II</p>	<p>(略)</p> <p>76 ページ 生態学演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p> <p>78 ページ 生態学演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)</p> <p>80 ページ 生態学演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)</p> <p>82 ページ 生態学演習 IV (略) 配当ターム：第 5ターム (略)</p> <p>84 ページ 地球科学演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p> <p>86 ページ 地球科学演習 II (略) 配当ターム：第 2ターム (略)</p> <p>87 ページ 地球科学演習 III (略) 配当ターム：第 4ターム (略)</p> <p>89 ページ 地球科学演習 IV (略) 配当ターム：第 5ターム (略)</p> <p>91 ページ 環境学術演習 I (略) 配当ターム：第 1ターム (略)</p> <p>92 ページ 環境学術演習 II</p>
---	--

<p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>98 ページ</p> <p>環境学術演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>99 ページ</p> <p>環境学術演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>101 ページ</p> <p>自然環境ワークショップⅠ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>103 ページ</p> <p>自然環境ワークショップⅡ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>93 ページ</p> <p>環境学術演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>94 ページ</p> <p>環境学術演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>95 ページ</p> <p>自然環境ワークショップⅠ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>97 ページ</p> <p>自然環境ワークショップⅡ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p>
---	--

(新旧対照表) 授業計画 (シラバス) 博士課程前期 情報環境専攻

新	旧
<p>71 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>73 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p>
<p>73 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p>	<p>75 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p>
<p>75 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>77 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p>
<p>77 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p>	<p>79 ページ</p> <p>情報環境演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p>

<p>79 ページ 情報数学特論演習 I (略) 配当ターム：第 1・第 4 ターム (略)</p> <p>80 ページ 情報数学特論演習 II (略) 配当ターム：第 2・第 5 ターム (略)</p> <p>81 ページ 情報数学特論演習 III (略) 配当ターム：第 1・第 4 ターム (略)</p> <p>82 ページ 情報数学特論演習 IV (略) 配当ターム：第 2・第 5 ターム (略)</p> <p>83 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 I (略) 配当ターム：第 1・第 4 ターム (略)</p> <p>84 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 II (略) 配当ターム：第 2・第 5 ターム (略)</p> <p>85 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 III (略) 配当ターム：第 1・第 4 ターム (略)</p> <p>86 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 IV (略) 配当ターム：第 2・第 5 ターム (略)</p> <p>87 ページ 社会における数理科学特論演習 I (略) 配当ターム：第 1・第 4 ターム (略)</p> <p>88 ページ 社会における数理科学特論演習 II (略) 配当ターム：第 2・第 5 ターム</p>	<p>81 ページ 情報数学特論演習 I (略) 配当ターム：第 1 ターム (略)</p> <p>82 ページ 情報数学特論演習 II (略) 配当ターム：第 2 ターム (略)</p> <p>83 ページ 情報数学特論演習 III (略) 配当ターム：第 4 ターム (略)</p> <p>84 ページ 情報数学特論演習 IV (略) 配当ターム：第 5 ターム (略)</p> <p>85 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 I (略) 配当ターム：第 1 ターム (略)</p> <p>86 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 II (略) 配当ターム：第 2 ターム (略)</p> <p>87 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 III (略) 配当ターム：第 4 ターム (略)</p> <p>88 ページ 数理物理シミュレーション特論演習 IV (略) 配当ターム：第 5 ターム (略)</p> <p>89 ページ 社会における数理科学特論演習 I (略) 配当ターム：第 1 ターム (略)</p> <p>90 ページ 社会における数理科学特論演習 II (略) 配当ターム：第 2 ターム</p>
--	--

<p>(略)</p> <p>89 ページ 社会における数理科学特論演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>90 ページ 社会における数理科学特論演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>91 ページ 情報学演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>93 ページ 情報学演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>95 ページ 情報学演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>97 ページ 情報学演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>99 ページ 数理科学演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>101 ページ 数理科学演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>103 ページ 数理科学演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>105 ページ 数理科学演習Ⅳ</p>	<p>(略)</p> <p>91 ページ 社会における数理科学特論演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>92 ページ 社会における数理科学特論演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>93 ページ 情報学演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>95 ページ 情報学演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>97 ページ 情報学演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>99 ページ 情報学演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>101 ページ 数理科学演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>103 ページ 数理科学演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>105 ページ 数理科学演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>107 ページ 数理科学演習Ⅳ</p>
--	--

<p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>107 ページ</p> <p>離散数学特論演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>108 ページ</p> <p>離散数学特論演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>109 ページ</p> <p>離散数学特論演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>110 ページ</p> <p>離散数学特論演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>111 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>112 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>113 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>114 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>115 ページ</p> <p>数理情報特論演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>109 ページ</p> <p>離散数学特論演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>110 ページ</p> <p>離散数学特論演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>111 ページ</p> <p>離散数学特論演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>112 ページ</p> <p>離散数学特論演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>113 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>114 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 II</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>115 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 III</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>116 ページ</p> <p>グラフ理論特論演習 IV</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>117 ページ</p> <p>数理情報特論演習 I</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p>
--	--

<p>116 ページ  数理情報特論演習Ⅱ  (略)  配当ターム：第 2・第 5 ターム  (略)</p> <p>117 ページ  数理情報特論演習Ⅲ  (略)  配当ターム：第 1・第 4 ターム  (略)</p> <p>118 ページ  数理情報特論演習Ⅳ  (略)  配当ターム：第 2・第 5 ターム  (略)</p> <p>119 ページ  代数学特論演習Ⅰ  (略)  配当ターム：第 1・第 4 ターム  (略)</p> <p>121 ページ  代数学特論演習Ⅱ  (略)  配当ターム：第 2・第 5 ターム  (略)</p> <p>123 ページ  代数学特論演習Ⅲ  (略)  配当ターム：第 1・第 4 ターム  (略)</p> <p>125 ページ  代数学特論演習Ⅳ  (略)  配当ターム：第 2・第 5 ターム  (略)</p> <p>126 ページ  代数幾何学特論演習Ⅰ  (略)  配当ターム：第 1・第 4 ターム  (略)</p> <p>127 ページ  代数幾何学特論演習Ⅱ  (略)  配当ターム：第 2・第 5 ターム  (略)</p> <p>128 ページ  代数幾何学特論演習Ⅲ  (略)  配当ターム：第 1・第 4 ターム</p>	<p>118 ページ  数理情報特論演習Ⅱ  (略)  配当ターム：第 2 ターム  (略)</p> <p>119 ページ  数理情報特論演習Ⅲ  (略)  配当ターム：第 4 ターム  (略)</p> <p>120 ページ  数理情報特論演習Ⅳ  (略)  配当ターム：第 5 ターム  (略)</p> <p>121 ページ  代数学特論演習Ⅰ  (略)  配当ターム：第 1 ターム  (略)</p> <p>123 ページ  代数学特論演習Ⅱ  (略)  配当ターム：第 2 ターム  (略)</p> <p>125 ページ  代数学特論演習Ⅲ  (略)  配当ターム：第 4 ターム  (略)</p> <p>127 ページ  代数学特論演習Ⅳ  (略)  配当ターム：第 5 ターム  (略)</p> <p>129 ページ  代数幾何学特論演習Ⅰ  (略)  配当ターム：第 1 ターム  (略)</p> <p>130 ページ  代数幾何学特論演習Ⅱ  (略)  配当ターム：第 2 ターム  (略)</p> <p>131 ページ  代数幾何学特論演習Ⅲ  (略)  配当ターム：第 4 ターム</p>
---	---

(略)	(略)
129 ページ 代数幾何学特論演習IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	132 ページ 代数幾何学特論演習IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)
130 ページ 解析学特論演習 I (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	133 ページ 解析学特論演習 I (略) 配当ターム：第1ターム (略)
131 ページ 解析学特論演習 II (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	134 ページ 解析学特論演習 II (略) 配当ターム：第2ターム (略)
132 ページ 解析学特論演習 III (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	135 ページ 解析学特論演習 III (略) 配当ターム：第4ターム (略)
133 ページ 解析学特論演習 IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	136 ページ 解析学特論演習 IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)
134 ページ トポロジー特論演習 I (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	137 ページ トポロジー特論演習 I (略) 配当ターム：第1ターム (略)
135 ページ トポロジー特論演習 II (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	138 ページ トポロジー特論演習 II (略) 配当ターム：第2ターム (略)
136 ページ トポロジー特論演習 III (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	139 ページ トポロジー特論演習 III (略) 配当ターム：第4ターム (略)
137 ページ トポロジー特論演習 IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	140 ページ トポロジー特論演習 IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)
138 ページ 情報学術演習 I	141 ページ 情報学術演習 I



<p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム</p> <p>(略)</p> <p>139 ページ</p> <p>情報学術演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム</p> <p>(略)</p> <p>140 ページ</p> <p>情報学術演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム</p> <p>(略)</p> <p>141 ページ</p> <p>情報学術演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム</p> <p>(略)</p> <p>142 ページ</p> <p>情報環境ワークショップⅠ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム</p> <p>(略)</p> <p>144 ページ</p> <p>情報環境ワークショップⅡ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>142 ページ</p> <p>情報学術演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>143 ページ</p> <p>情報学術演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>144 ページ</p> <p>情報学術演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>145 ページ</p> <p>情報環境ワークショップⅠ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>147 ページ</p> <p>情報環境ワークショップⅡ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p>
---	---

(新旧対照表) 授業計画 (シラバス) 博士課程後期 人工環境専攻

新	旧
<p>15 ページ</p> <p>安全環境工学特別演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム</p> <p>(略)</p> <p>17 ページ</p> <p>安全環境工学特別演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム</p> <p>(略)</p> <p>19 ページ</p> <p>安全環境工学特別演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム</p> <p>(略)</p>	<p>15 ページ</p> <p>安全環境工学特別演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p> <p>17 ページ</p> <p>安全環境工学特別演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p> <p>19 ページ</p> <p>安全環境工学特別演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p>

<p>21 ページ 安全環境工学特別演習IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>23 ページ 安全環境工学特別演習V (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>25 ページ 安全環境工学特別演習VI (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>27 ページ 安全環境工学特別演習VII (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>29 ページ 安全環境工学特別演習VIII (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>31 ページ 環境学特別演習 I (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>33 ページ 環境学特別演習 II (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>35 ページ 環境学特別演習 III (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>37 ページ 環境学特別演習 IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>39 ページ 環境学特別演習 V (略) 配当ターム：第1・第4ターム</p>	<p>21 ページ 安全環境工学特別演習IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>23 ページ 安全環境工学特別演習V (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>25 ページ 安全環境工学特別演習VI (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>27 ページ 安全環境工学特別演習VII (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>29 ページ 安全環境工学特別演習VIII (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>31 ページ 環境学特別演習 I (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>33 ページ 環境学特別演習 II (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>35 ページ 環境学特別演習 III (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>37 ページ 環境学特別演習 IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>39 ページ 環境学特別演習 V (略) 配当ターム：第1ターム</p>
--	--

<p>(略)</p> <p>41 ページ 環境学特別演習VI (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>43 ページ 環境学特別演習VII (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>45 ページ 環境学特別演習VIII (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>47 ページ 社会環境特別演習I (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>49 ページ 社会環境特別演習II (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>51 ページ 社会環境特別演習III (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>53 ページ 社会環境特別演習IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>55 ページ 社会環境特別演習V (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>57 ページ 社会環境特別演習VI (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>59 ページ 社会環境特別演習VII</p>	<p>(略)</p> <p>41 ページ 環境学特別演習VI (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>43 ページ 環境学特別演習VII (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>45 ページ 環境学特別演習VIII (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>47 ページ 社会環境特別演習I (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>49 ページ 社会環境特別演習II (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>51 ページ 社会環境特別演習III (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>52 ページ 社会環境特別演習IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>54 ページ 社会環境特別演習V (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>56 ページ 社会環境特別演習VI (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>58 ページ 社会環境特別演習VII</p>
---	--

<p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>61 ページ</p> <p>社会環境特別演習Ⅷ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>63 ページ</p> <p>人工環境特別ワークショップⅠ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>65 ページ</p> <p>人工環境特別ワークショップⅡ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p> <p>60 ページ</p> <p>社会環境特別演習Ⅷ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>62 ページ</p> <p>人工環境特別ワークショップⅠ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p> <p>64 ページ</p> <p>人工環境特別ワークショップⅡ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p>
--	--

(新旧対照表) 授業計画 (シラバス) 博士課程後期 自然環境専攻

新	旧
<p>15 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>15 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅰ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p>
<p>17 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p>	<p>16 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅱ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2ターム</p> <p>(略)</p>
<p>19 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>18 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅲ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第4ターム</p> <p>(略)</p>
<p>21 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第2・第5ターム</p> <p>(略)</p>	<p>19 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅳ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第5ターム</p> <p>(略)</p>
<p>23 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅴ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1・第4ターム</p> <p>(略)</p>	<p>21 ページ</p> <p>生態学特別演習Ⅴ</p> <p>(略)</p> <p>配当ターム：第1ターム</p> <p>(略)</p>

<p>25 ページ 生態学特別演習VI (略) 配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム (略)</p> <p>27 ページ 生態学特別演習VII (略) 配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム (略)</p> <p>29 ページ 生態学特別演習VIII (略) 配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム (略)</p> <p>31 ページ 地球科学特別演習I (略) 配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム (略)</p> <p>33 ページ 地球科学特別演習II (略) 配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム (略)</p> <p>35 ページ 地球科学特別演習III (略) 配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム (略)</p> <p>37 ページ 地球科学特別演習IV (略) 配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム (略)</p> <p>39 ページ 地球科学特別演習V (略) 配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム (略)</p> <p>41 ページ 地球科学特別演習VI (略) 配当ターム：第2・<u>第5</u>ターム (略)</p> <p>43 ページ 地球科学特別演習VII (略) 配当ターム：第1・<u>第4</u>ターム</p>	<p>22 ページ 生態学特別演習VI (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>23 ページ 生態学特別演習VII (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>24 ページ 生態学特別演習VIII (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>25 ページ 地球科学特別演習I (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>26 ページ 地球科学特別演習II (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>27 ページ 地球科学特別演習III (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>28 ページ 地球科学特別演習IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>29 ページ 地球科学特別演習V (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>30 ページ 地球科学特別演習VI (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>31 ページ 地球科学特別演習VII (略) 配当ターム：第4ターム</p>
---	---

<p>(略)</p> <p>45 ページ 地球科学特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>47 ページ 環境学術特別演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>48 ページ 環境学術特別演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>49 ページ 環境学術特別演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>50 ページ 環境学術特別演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>51 ページ 環境学術特別演習Ⅴ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>52 ページ 環境学術特別演習Ⅵ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>53 ページ 環境学術特別演習Ⅶ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>54 ページ 環境学術特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>55 ページ 自然環境特別ワークショップⅠ</p>	<p>(略)</p> <p>32 ページ 地球科学特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>33 ページ 環境学術特別演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>34 ページ 環境学術特別演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>35 ページ 環境学術特別演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>36 ページ 環境学術特別演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>37 ページ 環境学術特別演習Ⅴ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>38 ページ 環境学術特別演習Ⅵ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>39 ページ 環境学術特別演習Ⅶ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>40 ページ 環境学術特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>41 ページ 自然環境特別ワークショップⅠ</p>
--	---

(略) 配当ターム：第2・第5ターム (略) 57 ページ 自然環境特別ワークショップII (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	(略) 配当ターム：第5ターム (略) 43 ページ 自然環境特別ワークショップII (略) 配当ターム：第4ターム (略)
---	---

(新旧対照表) 授業計画 (シラバス) 博士課程後期 情報環境専攻

新	旧
15 ページ 情報学特別演習 I (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	15 ページ 情報学特別演習 I (略) 配当ターム：第1ターム (略)
17 ページ 情報学特別演習 II (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	17 ページ 情報学特別演習 II (略) 配当ターム：第2ターム (略)
19 ページ 情報学特別演習 III (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	19 ページ 情報学特別演習 III (略) 配当ターム：第4ターム (略)
21 ページ 情報学特別演習 IV (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	21 ページ 情報学特別演習 IV (略) 配当ターム：第5ターム (略)
23 ページ 情報学特別演習 V (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	23 ページ 情報学特別演習 V (略) 配当ターム：第1ターム (略)
25 ページ 情報学特別演習 VI (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)	25 ページ 情報学特別演習 VI (略) 配当ターム：第2ターム (略)
27 ページ 情報学特別演習 VII (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)	27 ページ 情報学特別演習 VII (略) 配当ターム：第4ターム (略)

<p>29 ページ 情報学特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>31 ページ 数理科学特別演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>33 ページ 数理科学特別演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>35 ページ 数理科学特別演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>37 ページ 数理科学特別演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>39 ページ 数理科学特別演習Ⅴ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>41 ページ 数理科学特別演習Ⅵ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>43 ページ 数理科学特別演習Ⅶ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>45 ページ 数理科学特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>47 ページ 情報学術特別演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1・第4ターム</p>	<p>29 ページ 情報学特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>31 ページ 数理科学特別演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>32 ページ 数理科学特別演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>34 ページ 数理科学特別演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>36 ページ 数理科学特別演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>38 ページ 数理科学特別演習Ⅴ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>39 ページ 数理科学特別演習Ⅵ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>41 ページ 数理科学特別演習Ⅶ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>43 ページ 数理科学特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>45 ページ 情報学術特別演習Ⅰ (略) 配当ターム：第1ターム</p>
--	--



<p>(略)</p> <p>48 ページ 情報学術特別演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>50 ページ 情報学術特別演習Ⅲ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>51 ページ 情報学術特別演習Ⅳ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>53 ページ 情報学術特別演習Ⅴ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>54 ページ 情報学術特別演習Ⅵ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>55 ページ 情報学術特別演習Ⅶ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p> <p>57 ページ 情報学術特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>58 ページ 情報環境特別ワークショップⅠ (略) 配当ターム：第2・第5ターム (略)</p> <p>60 ページ 情報環境特別ワークショップⅡ (略) 配当ターム：第1・第4ターム (略)</p>	<p>(略)</p> <p>46 ページ 情報学術特別演習Ⅱ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>48 ページ 情報学術特別演習Ⅲ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>49 ページ 情報学術特別演習Ⅳ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>50 ページ 情報学術特別演習Ⅴ (略) 配当ターム：第1ターム (略)</p> <p>51 ページ 情報学術特別演習Ⅵ (略) 配当ターム：第2ターム (略)</p> <p>52 ページ 情報学術特別演習Ⅶ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p> <p>54 ページ 情報学術特別演習Ⅷ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>55 ページ 情報環境特別ワークショップⅠ (略) 配当ターム：第5ターム (略)</p> <p>57 ページ 情報環境特別ワークショップⅡ (略) 配当ターム：第4ターム (略)</p>
---	--

設置の趣旨等を記載した書類（付属資料）

●履修モデル例 人工環境専攻・修士（工学）10月入学

学年				1		
ターム				4	5	6
環境情報リテラシー科目				VIII 情報学・数理科学の手法	●文連助会・異分野助会を学ぶ	
環境情報ジェネリックスキル科目					科学者・技術者のための研究倫理	●課題発見
専門教育科目				機械システムのリスク評価と制御技術Ⅰ 最適化と探査Ⅰ(他) 火災の科学と防火技術Ⅰ 人工環境演習Ⅰ	リスクマネジメント論 機械システムのリスク評価と制御技術Ⅱ 火災の科学と防火技術Ⅱ 人工環境演習Ⅱ	●研究課題設定
学年	1			2		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会とFuture Earth			VI イノベーション・マネジメント		
環境情報ジェネリックスキル科目	環境情報イノベーション演習Ⅰ		グローバル化演習	●海外インターンシップ	●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	人工環境概論Ⅰ ライフサイクルアセスメントⅠ 物質・生命と環境 人工環境演習Ⅲ	人工環境概論Ⅱ ライフサイクルアセスメントⅡ 人工環境演習Ⅳ 人工環境ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表	環境イノベーション論Ⅰ 都市環境管理学 安全環境工学演習Ⅰ	環境イノベーション論Ⅱ 安全環境工学演習Ⅱ	
学年	2					
ターム	1	2	3			
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目	安全環境工学演習Ⅲ 人工環境ワークショップⅡ	安全環境工学演習Ⅳ 学位論文作成	学位取得	●研究成果の中間発表		

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

44

●履修モデル例 自然環境専攻・修士（環境学）10月入学

学年				1		
ターム				4	5	6
環境情報リテラシー科目				VIII 情報学・数理科学の手法	●文連助会・異分野助会を学ぶ	
環境情報ジェネリックスキル科目					科学者・技術者のための研究倫理	●課題発見
専門教育科目				土壌生態学Ⅰ 環境イノベーション論Ⅰ 生態リスクと社会的合意 自然環境演習Ⅰ	土壌生態学Ⅱ 環境イノベーション論Ⅱ 野生動物・水産資源管理学 自然環境演習Ⅱ	●研究課題設定
学年	1			2		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会とFuture Earth			VI イノベーション・マネジメント		
環境情報ジェネリックスキル科目	環境情報イノベーション演習Ⅰ		グローバル化演習	●海外インターンシップ	●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	自然環境概論Ⅰ 物質・生命と環境(他) 生態系評価学Ⅰ 自然生態系設計学Ⅰ 自然環境演習Ⅲ	自然環境概論Ⅱ 自然生態系管理学 生態系評価学Ⅱ 自然環境演習Ⅳ 自然環境ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表	自然生態系設計学Ⅱ 生態学演習Ⅰ	生態学演習Ⅱ	
学年	2					
ターム	1	2	3			
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目	生態学演習Ⅲ 自然環境ワークショップⅡ	生態学演習Ⅳ 学位論文作成	学位取得	●研究成果の中間発表		

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

45

●履修モデル例 情報環境専攻・修士（情報学）10月入学

学年				1		
ターム				4	5	6
環境情報リテラシー科目				II 超スマート社会の構築に向けて	●文芸大会・異分野融合を学ぶ	
環境情報ジェネリックスキル科目					●科学者・技術者のための研究倫理	●課題発見
専門教育科目				数値アルゴリズム特論 セキュリティ解析 I 最適化と探索 I 情報環境演習 I	セキュリティ解析 II グローバルビジネスとイノベーション(他) 情報環境演習 II	●研究課題設定
学年	1			2		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth			VI イノベーション・マネジメント		
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習 I	グローバル化演習	●海外インターンシップ	●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	情報環境概論 I セキュリティ情報学 I セキュリティ情報学 II 人間情報処理 I 情報環境演習 III	情報環境概論 II セキュリティ情報学応用 人間情報処理 II 情報環境演習 IV 情報環境ワークショップ I		マルチメディア情報学 I 情報学演習 I	マルチメディア情報学 II 情報学演習 II	
			●研究成果の中間発表			
学年	2					
ターム	1	2	3			
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目	情報学演習 III 情報環境ワークショップ II	情報学演習 IV 学位論文作成	学位取得			
		●研究成果の中間発表				

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

46

●履修モデル例 人工環境専攻・博士（工学）10月入学

学年				1		
ターム				4	5	6
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目				安全環境工学特別演習 I	安全環境工学特別演習 II	
学年	1			2		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	V 自然災害を考える一過 去から未来へ	●文芸大会・異分野融合を学ぶ				
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション特別演習 I	グローバル化特別演習	●海外インターンシップ		
専門教育科目	安全環境工学特別演習 III	安全環境工学特別演習 IV 人工環境特別ワークショップ I		安全環境工学特別演習 V	安全環境工学特別演習 VI	
		●研究成果の中間発表				
学年	2			3		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目					●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	安全環境工学特別演習 VII 情報環境特別ワークショップ II	安全環境工学特別演習 VIII		学位論文作成着手		
		●研究成果の中間発表				
学年	3					
ターム	1	2	3			
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目			学位取得			

環境情報リテラシー科目1単位 環境情報ジェネリック科目2単位 専門科目教育科目10単位 合計13単位

47

●履修モデル例 自然環境専攻・博士（環境学）10月入学

学年				1		
ターム				4	5	6
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目				生態学特別演習Ⅰ	生態学特別演習Ⅱ	
学年	1			2		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	V 自然災害を考えるー過去から未来へ	●文理融合・異分野融合を学ぶ				
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション特別演習Ⅰ	グローバル化特別演習	●海外インターンシップ		
専門教育科目	生態学特別演習Ⅲ	生態学特別演習Ⅳ 自然環境特別ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表	生態学特別演習Ⅴ	生態学特別演習Ⅵ	
学年	2			3		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目					●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	生態学特別演習Ⅶ 自然環境特別ワークショップⅡ	生態学特別演習Ⅷ ●研究成果の中間発表		学位論文作成着手		
学年	3					
ターム	1	2	3			
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目			学位取得			

環境情報リテラシー科目1単位 環境情報ジェネリック科目2単位 専門科目教育科目10単位 合計13単位

48

●履修モデル例 情報環境専攻・博士（情報学）10月入学

学年				1		
ターム				4	5	6
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目				情報学特別演習Ⅰ	情報学特別演習Ⅱ	
学年	1			2		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	V 自然災害を考えるー過去から未来へ	●文理融合・異分野融合を学ぶ				
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション特別演習Ⅰ	グローバル化特別演習	●海外インターンシップ		
専門教育科目	情報学特別演習Ⅲ	情報学特別演習Ⅳ 情報環境特別ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表	情報学特別演習Ⅴ	情報学特別演習Ⅵ	
学年	2			3		
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目					●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	情報学特別演習Ⅶ 情報環境特別ワークショップⅡ	情報学特別演習Ⅷ ●研究成果の中間発表		学位論文作成着手		
学年	3					
ターム	1	2	3			
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目			学位取得			

環境情報リテラシー科目1単位 環境情報ジェネリック科目2単位 専門科目教育科目10単位 合計13単位

49

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

情報環境専攻 (M・D)

12. 社会人の受入れが想定されているが、入学時期と配当年次との関係や、夜間、土曜日、日曜日に開設する授業科目の対象に照らして、必要な授業科目を体系的に履修できることについて、履修モデルを示すなどして説明すること。

(対応)

社会人入学生については、入学時に所属機関の長から学修に関する承諾書を得るので、所属機関の協力の下、通常的时间帯に受講してもらうことが基本である。授業料を据え置いたままで標準修業年限の2倍(最長)の学修期間を設定できる長期履修制度を用意しているので、指導教員グループ・指導委員会との相談により、社会人入学生の勤務との都合をつけつつ長期で単位を修得する履修計画を策定してもらう。

社会人学生となるのは、博士後期課程がほとんどである。博士課程後期の教育プログラムでは、「環境情報リテラシー科目」1単位以外は「演習」と「ワークショップ」だけである。「環境情報リテラシー科目」1単位については、上記長期履修制度の活用により勤務との都合をつけた上で通常的时间帯の授業を履修してもらう。一方で、「演習」と「ワークショップ」については、通常的时间帯では社会人入学者の勤務の都合がつかない場合には、夜間、土曜日、日曜日に実施することで柔軟に対応する。

博士課程前期の社会人入学者は極めて例外的であるが、対象者がいた場合には博士課程後期の場合と同様の対応を行う。すなわち、講義科目については、上記長期履修制度の活用により勤務との都合をつけた上で通常的时间帯で履修してもらう。一方で、「演習」と「ワークショップ」については、通常的时间帯では社会人入学者の勤務の都合がつかない場合には、夜間、土曜日、日曜日に実施することで柔軟に対応する。

このことについて「設置の趣旨等を記載した書類」に記載し、長期履修を考慮した履修モデルを、博士課程前期・後期それぞれについて1つずつ「設置の趣旨等を記載した書類」の付属資料に追加する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
66 ページ サ. 大学院設置基準第 14 条による教育方法を実施する場合 本学府では、これまでも社会人学生を受け入れてきた実績を持っている。高度な専門知識を有しつつ、社会のさまざまな場面で実践的プロジェクトを担当できる人材を養成するという本学府の基本方針は、企業	62 ページ サ. 大学院設置基準第 14 条による教育方法を実施する場合 本学府では、これまでも社会人学生を受け入れてきた実績を持っている。高度な専門知識を有しつつ、社会のさまざまな場面で実践的プロジェクトを担当できる人材を養成するという

<p>人インタビューなどでも支持を得ている。そのため、本学府では、今後とも社会人学生の受け入れを積極的に推進していく方針である。<u>社会人入学生については、入学時に所属機関の長から学修に関する承諾書を得るので、所属機関の協力の下、通常の時間帯に受講してもらうことが基本であるが、社会人学生の就学の便宜を図るために、下記のような措置を実施する。</u></p> <p>(略)</p>	<p>本学府の基本方針は、企業人インタビューなどでも支持を得ている。そのため、本学府では、今後とも社会人学生の受け入れを積極的に推進していく方針である。<u>こうした社会人学生の就学の便宜を図るために、下記のような措置を実施する。</u></p> <p>(略)</p>
---	--

設置の趣旨等を記載した書類（付属資料）

●履修モデル例 情報環境専攻・修士（情報学）長期履修

学年	1					
チーム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth					
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習 I				科学者・技術者のための研究倫理
専門教育科目	情報環境概論 I セキュリティ情報学 I 情報環境演習 I	情報環境概論 II 情報環境演習 II		数値アルゴリズム特論 最適化と探索 I		グローバルビジネスとイノベーション (他)
学年	2					
チーム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目				II 超スマート社会の構築に向けて		
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目	セキュリティ情報学 II 人間情報処理 I 情報環境演習 III	セキュリティ情報学応用 人間情報処理 II 情報環境演習 IV		セキュリティ解析 I		セキュリティ解析 II 情報環境ワークショップ I
学年	3					
チーム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	III 社会インフラにおけるリスクと安全					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習			
専門教育科目	言語情報処理基礎論 I 情報学演習 I	言語情報処理基礎論 II 情報学演習 II		情報環境ワークショップ II		
学年	4					
チーム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目						
環境情報ジェネリックスキル科目						
専門教育科目	情報学演習 III	情報学演習 IV			学位論文作成	学位取得

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位



●履修モデル例 人工環境専攻・博士（学術）長期履修

学年	1						2						
ターム	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
環境情報リテラシー科目	V自然災害を脅かす一過去から未来へ	●文芸大会・異分野学会を学ぶ											
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報インベーション特別演習I	●課題発見				●研究成果の中間発表						
専門教育科目	社会環境特別演習I	社会環境特別演習II	●研究課題設定		人工環境特別ワークショップI		社会環境特別演習III	社会環境特別演習IV					

学年	3						4					
ターム	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目												
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化特別演習	●海外インターンシップ						●研究成果の中間発表		
専門教育科目	社会環境特別演習V	社会環境特別演習VI					社会環境特別演習VII	社会環境特別演習VIII		人工環境特別ワークショップII		

学年	5						6					
ターム	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目												
環境情報ジェネリックスキル科目					●環境情報国際フォーラムに参加							
専門教育科目	学位論文作成着手											学位取得

環境情報リテラシー科目1単位 環境情報ジェネリック科目2単位 専門科目教育科目10単位 合計13単位

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

情報環境専攻 (M・D)

13. 設置の背景に Future Earth 構想を掲げつつ、学際的な文理融合・異分野融合を求める本学府の理念に照らせば、更なる学際的な教育課程の充実が望まれることから、こうした趣旨に合致する他専攻、他研究科で開設する授業科目の履修を促すとともに履修を要件化することも検討するなど、対応方針について説明すること。

(対応)

博士課程前期については、「ワークショップ I、II」を通じて他専攻との連携を図り、「演習」科目による研究指導における文理融合・異分野融合の視座を育成しようとしている。また、専門教育科目 24 単位のうち 4 単位は、他専攻、他学府開講の授業などを自由に履修できるようになっている。指導教員グループと相談の上、教育研究の学際性を担保するためにこの 4 単位を活用する。特に、人工環境、自然環境、情報環境が重なり合い、相互に作用し合っているという環境情報学府における環境の捉え方を反映するために、その 4 単位の枠の中で、学府内の他専攻開講の専門科目を 1 単位履修することを新たに修了要件とするように変更することとした。

4 単位のうちとして履修する他専攻開講科目や他学府開講科目については、自分の研究テーマとの関連を考慮して、指導教員グループと相談して決定する。

たとえば、情報環境専攻の「情報学教育プログラム」においては、IoT や AI など、情報環境を作り上げる先進的な技術を備え、情報環境に蓄積されるビッグデータを解析し活用するための知識と技能を有する人材育成を行うが、ビッグデータの利活用においては、新たな社会的な価値やサービスを生み出すイノベーションにつなげることが重要である。この点を強化するために、次の講義の受講を奨励する。

- 環境情報学府人工環境専攻開講 「イノベーション戦略論」(1 単位)、「グローバルビジネスとイノベーション」(1 単位)

また、ビッグデータから発見された知識の有用性を実社会における経済・経営面での有効性を評価するという観点から、次の講義の受講を奨励する。

- 本学国際社会科学府開講 「マーケティング特論」(2 単位)、「経営シミュレーション特論」(2 単位)

この内容を「設置の趣旨等を記載した書類」および付属資料 1 の「履修モデル」に反映させる。「履修モデル」の中で、他専攻開講の講義科目は「講義名 (他)」で示した。



(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
<p>37 ページ</p> <p>「環境情報リテラシー科目」3 単位、「環境情報ジェネリックスキル科目」3 単位、「専門教育科目」24 単位の合計 30 単位 (内訳は下表のとおり) を修得し、GPA が 2.0 以上であり (GPA の算出方法については、31 ページを参照)、修士論文審査および最終試験に合格することを修了要件とする。教育プログラムとして履修する科目は、取得予定の学位ごとに異なる。なお、専門教育科目 24 単位のうち 4 単位を、<u>指導教員グループと相談の上、当該専攻および他専攻の専門講義科目または本学の他学府が開講する科目の中からも選択することができる。ただし、学府内他専攻の専門講義科目を 1 単位履修することを修了要件とする。</u></p>	<p>34 ページ</p> <p>「環境情報リテラシー科目」3 単位、「環境情報ジェネリックスキル科目」3 単位、「専門教育科目」24 単位の合計 30 単位 (内訳は下表のとおり) を修得し、GPA が 2.0 以上であり (GPA の算出方法については、29 ページを参照)、修士論文審査および最終試験に合格することを修了要件とする。教育プログラムとして履修する科目は、取得予定の学位ごとに異なる。なお、専門教育科目 24 単位のうち 4 単位を、<u>当該専攻および他専攻の専門講義科目から選ぶことができる。また、責任指導教員が認める場合、本学の他学府が開講する科目の中からも選択することができる。</u></p>

設置の趣旨等を記載した書類 (付属資料)

●履修モデル例 人工環境専攻・修士 (工学)

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth	●文理融合・異分野融合を学ぶ		VIII 情報学・数理科学の手法		
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習 I	●課題発見		科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	人工環境概論 I ライフサイクルアセスメント I 物質・生命と環境 人工環境演習 I	人工環境概論 II ライフサイクルアセスメント II 人工環境演習 II	●研究課題設定	機械システムのリスク評価と制御技術 I 最適化と探索 I (他) 都市環境管理 火災の科学と防火技術 I 人工環境演習 III	リスクマネジメントと機械システムのリスク評価と制御技術 II 火災の科学と防火技術 II 人工環境演習 IV 人工環境ワークショップ I	●研究成果の中間発表
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	III 社会インフラにおけるリスクと安全					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント I 安全環境工学演習 I	産業災害事故の解析と設備のリスクアセスメント II 安全環境工学演習 II	●海外インターンシップ	安全環境工学演習 III 人工環境ワークショップ II	安全環境工学演習 IV	学位取得
			●研究成果の中間発表		学位論文作成	

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリックスキル科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

●履修モデル例 人工環境専攻・修士（環境学）

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	V 自然災害を考えるー過去から未来へ	●文理融合・異分野融合を学ぶ		VII 情報学・数理学の手法		
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習Ⅰ	●課題発見		科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	人工環境概論Ⅰ ライフサイクルアセスメントⅠ 物質・生命と環境 人工環境演習Ⅰ	人工環境概論Ⅱ ライフサイクルアセスメントⅡ 自然生態系管理学(他) 人工環境演習Ⅱ	●研究課題設定	環境イノベーション論Ⅰ 都市環境管理学 環境排出管理学 人工環境演習Ⅲ	環境イノベーション論Ⅱ 環境洗浄科学 人工環境演習Ⅳ 人工環境ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会とFuture Earth					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習 ●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	イノベーション戦略論 環境疫学・健康リスク評価方法論 環境学演習Ⅰ	知識マネジメントと標準化 環境学演習Ⅱ		環境学演習Ⅲ 人工環境ワークショップⅡ	環境学演習Ⅳ 学位論文作成	学位取得

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

21

●履修モデル例 人工環境専攻・修士（学術）

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	III 社会インフラにおけるリスクと安全	●文理融合・異分野融合を学ぶ		VI イノベーション・マネジメント VIII 情報学・数理学の手法		
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習Ⅰ	●課題発見		科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	人工環境概論Ⅰ ライフサイクルアセスメントⅠ 環境疫学・健康リスク評価方法論 人工環境演習Ⅰ	人工環境概論Ⅱ ライフサイクルアセスメントⅡ 知識マネジメントと標準化 人工環境演習Ⅱ	●研究課題設定	生態リスクと社会的合意(他) 社会老年学Ⅰ 環境イノベーション論Ⅰ 人工環境演習Ⅲ	グローバルビジネスとイノベーション 社会老年学Ⅱ 環境イノベーション論Ⅱ 人工環境演習Ⅳ 人工環境ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会とFuture Earth					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習 ●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	イノベーション戦略論 社会環境演習Ⅰ	Sustainable Health and Environment 社会環境演習Ⅱ		社会環境演習Ⅲ 人工環境ワークショップⅡ	社会環境演習Ⅳ 学位論文作成	学位取得

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

22

●履修モデル例 自然環境専攻・修士（学術）

学年I	1						
ターム	1	2	3	4	5	6	
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth	●文理融合・異分野融合を学ぶ			VIII 情報学・数理科学の手法		
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習I	●課題発見			科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	自然環境概論I 生態系評価学I 自然環境演習I	自然環境概論II 生態系評価学II 自然生態系管理学 自然環境演習II	●研究課題設定		生態リスクと社会的合意 環境イノベーション論I 地域防災政策I 自然環境演習III	野生動物・水産資源管理 環境イノベーション論II 地域防災政策II 自然環境演習IV 自然環境ワークショップI	●研究成果の中間発表
学年	2						
ターム	1	2	3	4	5	6	
環境情報リテラシー科目	VII 地球科学・生態学の手法						
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習	●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	環境法I 物質・生命と環境 (他) 環境学術演習I	環境法II 環境学術演習II		環境学術演習III 自然環境ワークショップII	環境学術演習IV 学位論文作成	学位取得	
					●研究成果の中間発表		

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

26

●履修モデル例 自然環境専攻・修士（環境学）

学年I	1						
ターム	1	2	3	4	5	6	
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth	●文理融合・異分野融合を学ぶ			VIII 情報学・数理科学の手法		
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習I	●課題発見			科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	自然環境概論I 生態学：進化と環境適応 生態系評価学I 自然環境演習I	自然環境概論II 自然生態系管理学 生態系評価学II 自然環境演習II	●研究課題設定		土壌生態学I 自然生態系設計学II 環境イノベーション論I 自然環境演習III	土壌生態学II 環境イノベーション論II 野生動物・水産資源管理 自然環境演習IV 自然環境ワークショップI	●研究成果の中間発表
学年	2						
ターム	1	2	3	4	5	6	
環境情報リテラシー科目	III 社会インフラにおけるリスクと安全						
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習	●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	自然生態系設計学I 物質・生命と環境 (他) 生態学演習I	生態学演習II		生態学演習III 自然環境ワークショップII	生態学演習IV 学位論文作成	学位取得	
					●研究成果の中間発表		

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

24

## ●履修モデル例 自然環境専攻・修士（理学）

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	V 自然災害を考えるー過去から未来へ	●文理融合・異分野融合を学ぶ			VIII 情報学・数理科学の手法	
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習Ⅰ	●課題発見		科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	自然環境概論Ⅰ 古生態学Ⅰ 地球システム物質循環Ⅰ 自然環境演習Ⅰ	自然環境概論Ⅱ 海洋生物環境学Ⅰ 地球システム物質循環Ⅱ 自然環境演習Ⅱ	●研究課題設定	海洋古環境学Ⅰ 地球システム科学Ⅰ 海洋システム科学Ⅰ 自然環境演習Ⅲ	海洋古環境学Ⅱ 地球システム科学Ⅱ 海洋システム科学Ⅱ 自然環境演習Ⅳ 自然環境ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	VII 地球科学・生態学の手法					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習 ●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	物質・生命と環境(他) 地球科学演習Ⅰ	海洋生物環境学Ⅱ 地球科学演習Ⅱ		地球科学演習Ⅲ 自然環境ワークショップⅡ	地球科学演習Ⅳ 学位論文作成	学位取得
			●研究成果の中間発表			

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

25

## ●履修モデル例 情報環境専攻・修士（情報学）

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会とFuture Earth	●文理融合・異分野融合を学ぶ			II 超スマート社会の構築に向けて	
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習Ⅰ	●課題発見		科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	情報環境概論Ⅰ セキュリティ情報学Ⅰ セキュリティ情報学Ⅱ 人間情報処理Ⅰ 情報環境演習Ⅰ	情報環境概論Ⅱ セキュリティ情報学応用 人間情報処理Ⅱ 情報環境演習Ⅱ	●研究課題設定	数理アルゴリズム特論 セキュリティ解析Ⅰ 最適化と探索Ⅰ 情報環境演習Ⅲ	セキュリティ解析Ⅱ グローバルビジネスとイノベーション(他) 情報環境演習Ⅳ 情報環境ワークショップⅠ	●研究成果の中間発表
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	III 社会インフラにおけるリスクと安全					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習 ●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	言語情報処理基礎論Ⅰ 情報学演習Ⅰ	言語情報処理基礎論Ⅱ 情報学演習Ⅱ		情報学演習Ⅲ 情報環境ワークショップⅡ	情報学演習Ⅳ 学位論文作成	学位取得
			●研究成果の中間発表			

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

28



●履修モデル例 情報環境専攻・修士（理学）

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth	●文理融合・異分野融合を学ぶ			II 超スマート社会の構築に向けて	
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習 I	●課題発見		科学者・技術者のための研究倫理	
専門教育科目	情報環境概論 I グラフ理論特論 I トポロジー特論 I 情報環境演習 I	情報環境概論 II グラフ理論特論 II トポロジー特論 II 情報環境演習 II	●研究課題設定		離散数学特論 I 代数学特論 I 解析学特論 I 情報環境演習 III	離散数学特論 II 代数学特論 II グローバルビジネスとイノベーション(他) 情報環境演習 IV 情報環境ワークショップ I
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	VII 地球科学・生態学的手法					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習	●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加
専門教育科目	代数学特論 I 数理科学演習 I	代数学特論 II 数理科学演習 II		数理科学演習 III 情報環境ワークショップ II	数理科学演習 IV	学位論文作成 学位取得

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

29

●履修モデル例 情報環境専攻・修士（学術）

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	V 自然災害を考える一過去から未来へ	●文理融合・異分野融合を学ぶ			VI イノベーション・マネジメント	
環境情報ジェネリックスキル科目		環境情報イノベーション演習 I	●課題発見		高度専門職能とキャリア開発	
専門教育科目	情報環境概論 I 理論言語学Ⅰ 言語情報処理基礎論 I 情報環境演習 I	情報環境概論 II 理論言語学Ⅱ 言語情報処理基礎論 II 情報環境演習 II	●研究課題設定		離散数学特論 I 理論言語学特論 I 言語情報応用論 I 情報環境演習 III	グローバルビジネスとイノベーション(他) 理論言語学特論 II 言語情報応用論 II 情報環境演習 IV 情報環境ワークショップ I
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習	●海外インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加
専門教育科目	人工知能特論 I 情報学術演習 I	人工知能特論 II 情報学術演習 II		情報学術演習 III 情報環境ワークショップ II	情報学術演習 IV	学位論文作成 学位取得

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位

30

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

情報環境専攻 (M・D)

14. 留学生の受入れも想定されているが、講義等において使用する言語についての説明や入学試験の可否の判定において勘案する語学力がどういった言語によるものなのかの説明が不十分であるため、対応方針について説明すること。

(対応)

留学生の入学試験の可否の判定において勘案する語学力は英語のみで、日本語の能力は求めない。英語の能力を判定するために、日本人学生と同様に、TOEIC または TOEFL のスコア証明書を提出させて、そのスコアを 100 点満点に換算し、入学試験の成績に算入する。専門ごとの試験問題は日本語と英語を併記して出題されるので、日本語と英語のどちらかが判読できることが期待されている。口述試験は、日本語または英語のうち、受験者とコミュニケーション可能な言語で行われるが、語学力よりも、研究計画やそれを実行するのに必要な基本的な知識の有無を重視する。

英語によることが前提となっている授業もあるが、いずれの授業も、受講者に留学生がいる場合には、英語または英語と日本語の併用で行う。留学生の中には入学後に日本語クラスの履修を希望する者もいるので、英語と日本語を併用することで、学術的な日本語表現を知る機会を提供する。

その旨を「設置の趣旨等を記載した書類」に記載する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
22 ページ (2) カリキュラムポリシー 本学府では、博士課程前期においては、 <u>持続可能な社会および自然環境、先端的な情報学に関する文理融合教育を</u> 実践し、 <u>リスク共生学の研究成果に基づいた知識や技術をイノベーションにつなげて社会で活躍できる高度専門職業人を育成する。</u> また、博士課程後期においては、更に高度な専門教育および分野横断的かつ文理融合教育と、自らの研究活動を通して、環境系・情報系・人文社会系に関わる分野横断的な課題を発見および解決し、理系・文系の枠を越えた新たな社会的価値を創生することで、安心・安全な持続可能社会の構築に貢献するとともに、その分野を牽引できるリーダー的な人材を育成する。そのために、以下のカリキュラムポリシーを定める。 <u>なお、本学府が多くの留学生が入学することを想定しているが、入試の際には留学生に日本語の能力を求めている。いずれの授業も、受講者に留学生がいる場合には、英語または英語と日本語の併用で行う。</u>	22 ページ (2) カリキュラムポリシー 本学府では、博士課程前期においては、 <u>持続可能な社会および自然環境、先端的な情報学に関する文理融合教育を</u> 実践し、 <u>リスク共生学の研究成果に基づいた知識や技術をイノベーションにつなげて社会で活躍できる高度専門職業人を育成する。</u> また、博士課程後期においては、更に高度な専門教育および分野横断的かつ文理融合教育と、自らの研究活動を通して、環境系・情報系・人文社会系に関わる分野横断的な課題を発見および解決し、理系・文系の枠を越えた新たな社会的価値を創生することで、安心・安全な持続可能社会の構築に貢献するとともに、その分野を牽引できるリーダー的な人材を育成する。そのために、以下のカリキュラムポリシーを定める。  (略)

(略)

63 ページ

1) 一般入試 (筆記試験選抜及び特別選抜)

ア) 筆記試験選抜

筆記試験選抜においては、(1)筆記試験 (志望研究分野に関連する科目)、(2)口述試験 (志望研究分野に関連する科目、研究計画書の内容等)、(3)提出書類 (外国語能力を示す書類、卒業証明書、出身大学の成績証明書、研究計画書等) の3点の結果を総合して選抜する。

筆記試験では、教育プログラムごとに以下に示す分野から試験問題が出題される。受験者は、進学を希望する教育プログラムの試験問題の中からその教育プログラムが指定する数の問題を自由に選択して解答する。それを採点し、合計 200 点満点に換算する。

人工環境専攻	安全環境工学プログラム	安全工学、環境化学、機械工学、材料工学
	環境学プログラム	環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価
	社会環境プログラム	イノベーションと環境マネジメント、地域政策
自然環境専攻	生態学プログラム	生態学、生物学
	地球科学プログラム	地質学、古生物学、生物海洋学
	環境学術プログラム	法学基礎
情報環境専攻	情報学プログラム	数学、情報学、数理情報学
	数理科学プログラム	数学、数理情報学、計算力学
	情報学術プログラム	数学、理論言語学、計算力学、数理社会学

口述試験では、進学を希望する教育プログラムおよび取得希望学位を確認し、入学後に行おうとする研究テーマと研究計画を口頭で説明してもらった後に、研究テーマに関する理解度や入学後の研究計画を遂行する基本的な能力を確認する質疑応答を行う。面接員は志望する教育プログラムの教員が務める。面接員全員の採点結果を平均し、200 点満点に換算する。

外国語能力を示す書類として、直近の TOEIC または TOEFL のスコア証明書を提出させ、そのスコアを 100 満点に換算する。

留学生に対しても同様であり、日本語の能力を求め  
る試験は課さない。口述試験は日本語または英語の  
うち、受験者とコミュニケーション可能な言語で行  
う。

60 ページ

1) 一般入試 (筆記試験選抜及び特別選抜)

ア) 筆記試験選抜

筆記試験選抜においては、(1)筆記試験 (志望研究分野に関連する科目)、(2)口述試験 (志望研究分野に関連する科目、研究計画書の内容等)、(3)提出書類 (外国語能力を示す書類、卒業証明書、出身大学の成績証明書、研究計画書等) の3点の結果を総合して選抜する。

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

情報環境専攻 (M・D)

15. 海外留学促進のため2学期6ターム制を導入していることについて、留学してもなお、必要な授業科目を体系的に履修できることについて、履修モデルを示すなどして説明すること。

(対応)

本学府が導入する2学期6ターム制では、2か月を1タームとして1年間を6つのタームに分けており、どの授業も1タームで完結している。そのため、かなりの自由度をもって履修計画を立てられるので、学期の途中から短期留学を始めるように計画を立てることができる。

博士課程前期の場合、標準的な履修計画では1年次に多くの講義科目を履修する。たとえば、1年次の第2タームに短期留学を行った場合、本学府のカリキュラムの流れに沿って履修計画を立てることができる。基本的に講義は、入門的な内容の「Ⅰ」とアドバンストな内容の「Ⅱ」で構成されており、連続する2つのターム（第1タームと第2ターム、または第4タームと第5ターム）で開講されるので、1年次には「Ⅰ」を履修し、2年次の第2タームに「Ⅱ」を履修すればよい。

博士課程前期の学生が履修をする「演習」科目は各タームに配置されているので、短期留学中の「演習」については、ICTを活用して遠隔指導することで対応する。大学院生の短期留学であるから、単なる語学留学ではなく、海外の大学の研究室に所属し、ゼミなどに参加することを想定しており、留学先に今日的なICT環境が整備されていることを前提とする。したがって、指導教員が受け入れ先の大学の教員と指導内容について密に連絡を取り合い、Skypeによる本学と留学先のゼミの同時開催や、メールによる課題の送付・日報の返送などを活用することで、学生は留学中でも「演習」科目に相当する指導を受けることができる。

通常の2学期制の場合にこのような留学を計画すると、1年次の最初の半年間に開講される授業の履修を放棄せざるをえず、標準的な修業年限で修了することは困難である。本学府の2学期6ターム制では、第2タームと第3ターム（夏季休業）を組み合わせるなどして最大4か月間の留学が可能であり、海外留学促進の効果がある。

博士課程後期の場合は、履修すべき講義科目が少なく、教育プログラムごとに行われる「特別演習」もⅠ～Ⅷまで2年間で履修を終えることができるので、長期間の留学を計画することは容易である。

上で述べた履修計画を示す「履修モデル」を「設置の趣旨等を記載した書類」の付属資



料に追加する。

設置の趣旨等を記載した書類（付属資料）

●履修モデル例 情報環境専攻・修士（情報学）短期留学

学年	1					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	I 持続可能社会と Future Earth ●文理融合・異分野融合を学ぶ			II 超スマート社会の構築に向けて		
環境情報ジェネリックスキル科目		●留学			環境情報イノベーション演習II 科学者・技術者のための研究倫理 ●新たな課題発見	
専門教育科目	情報環境概論I セキュリティ情報学I セキュリティ情報学II 人間情報処理I 情報環境演習I	情報環境演習II ●研究課題設定		数理アルゴリズム特論 セキュリティ解析I 最適化と探索I 情報環境演習III	セキュリティ解析II 最適化と探索II 情報環境演習IV 情報環境ワークショップI ●研究成果の中間発表	
学年	2					
ターム	1	2	3	4	5	6
環境情報リテラシー科目	III 社会インフラにおけるリスクと安全					
環境情報ジェネリックスキル科目			グローバル化演習 ●企業インターンシップ		●環境情報国際フォーラムに参加	
専門教育科目	言語情報処理基礎論I イノベーション戦略論(他) 情報学演習I	情報環境概論II セキュリティ情報学応用 人間情報処理II 情報学演習II		情報学演習III 情報環境ワークショップII ●研究成果の中間発表	情報学演習IV 学位論文作成	学位取得

環境情報リテラシー科目3単位 環境情報ジェネリック科目3単位 専門科目教育科目24単位 合計30単位 52

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

情報環境専攻 (M・D)

16. 入学者選抜において、学生の志望研究分野に関連する科目を筆記試験として課す等としているが、こうした入学者選抜の実施方法等と、入学時に定めることとされている学位の種類ごとの各教育プログラムとの関係が不明確であるため、対応方針について説明すること。

(対応)

博士課程前期入学者選抜の一般入試では、以下の3つのカテゴリーにより採点し、合計500点満点で順位をつけ、出願書類の審査結果と合わせて合否を決定する。

- **外国語試験** 直近の TOEIC または TOEFL のスコア証明書を提出させ、そのスコアを100満点に換算する。
- **筆記試験** 教育プログラムごとに以下に示す分野から試験問題が出題される。受験者は、進学を希望する教育プログラムの試験問題の中からその教育プログラムが指定する数の問題を自由に選択して解答する。それを採点し、合計200点満点に換算する。

人工環境専攻	安全環境工学プログラム	安全工学、環境化学、機械工学、材料工学
	環境学プログラム	環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価
	社会環境プログラム	イノベーションと環境マネジメント、地域政策
自然環境専攻	生態学プログラム	生態学、生物学
	地球科学プログラム	地質学、古生物学、生物海洋学
	環境学術プログラム	法学基礎
情報環境専攻	情報学プログラム	数学、情報学、数理情報学
	数理科学プログラム	数学、数理情報学、計算力学
	情報学術プログラム	数学、理論言語学、計算力学、数理社会学

- **口述試験** 進学を希望する教育プログラムおよび取得希望学位を確認し、入学後に行おうとする研究テーマと研究計画を口頭で説明してもらった後に、研究テーマに関する理解度や入学後の研究計画を遂行する基本的な能力を確認する質疑応答を行う。面接員は志望する教育プログラムの教員が務める。面接員全員の採点結果を平均し、200点満点に換算する。

本学府に進学を希望する者は、出願する前に、希望する指導教員とコンタクトを取り、入学後の計画などの助言を受け、受験する教育プログラムを決定しておくことが義務付けられている。特別選抜、社会人特別選抜においては、外国語試験、筆記試験は免除されるが、希望する指導教員とコンタクトについては一般選抜と同様である。通常の年度では5月に学内外の進学志望者を対象に入試説明会を開催し、入試方法等について周知する。それと同時に募集要項をホームページ上で公開する。

このような状況を「設置の趣旨等を記載した書類」に明記する。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧																											
<p>63 ページ</p> <p>1) 一般入試 (筆記試験選抜及び特別選抜)</p> <p>ア) 筆記試験選抜</p> <p>筆記試験選抜においては、(1)筆記試験 (志望研究分野に関連する科目)、(2)口述試験 (志望研究分野に関連する科目、研究計画書の内容等)、(3)提出書類 (外国語能力を示す書類、卒業証明書、出身大学の成績証明書、研究計画書等) の3点の結果を総合して選抜する。</p> <p><u>筆記試験では、教育プログラムごとに以下に示す分野から試験問題が出題される。受験者は、進学を希望する教育プログラムの試験問題の中からその教育プログラムが指定する数の問題を自由に選択して解答する。それを採点し、合計 200 点満点に換算する。</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">人工環境専攻</td> <td style="width: 35%;">安全環境工学プログラム</td> <td style="width: 50%;">安全工学、環境化学、機械工学、材料工学</td> </tr> <tr> <td></td> <td>環境学プログラム</td> <td>環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価</td> </tr> <tr> <td></td> <td>社会環境プログラム</td> <td>イノベーションと環境マネジメント、地域政策</td> </tr> <tr> <td>自然環境専攻</td> <td>生態学プログラム</td> <td>生態学、生物学</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地球科学プログラム</td> <td>地質学、古生物学、生物海洋学</td> </tr> <tr> <td></td> <td>環境学術プログラム</td> <td>法學基礎</td> </tr> <tr> <td>情報環境専攻</td> <td>情報学プログラム</td> <td>数学、情報学、数理情報学</td> </tr> <tr> <td></td> <td>数理学プログラム</td> <td>数学、数理情報学、計算力学</td> </tr> <tr> <td></td> <td>情報学術プログラム</td> <td>数学、理論言語学、計算力学、数理社会学</td> </tr> </table> <p><u>口述試験では、進学を希望する教育プログラムおよび取得希望学位を確認し、入学後に行おうとする研究テーマと研究計画を口頭で説明してもらった後に、研究テーマに関する理解度や入学後の研究計画を遂行する基本的な能力を確認する質疑応答を行う。面接員は志望する教育プログラムの教員が務める。面接員全員の採点結果を平均し、200 点満点に換算する。</u></p> <p><u>外国語能力を示す書類として、直近の TOEIC または TOEFL のスコア証明書を提出させ、そのスコアを 100 満点に換算する。</u></p>	人工環境専攻	安全環境工学プログラム	安全工学、環境化学、機械工学、材料工学		環境学プログラム	環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価		社会環境プログラム	イノベーションと環境マネジメント、地域政策	自然環境専攻	生態学プログラム	生態学、生物学		地球科学プログラム	地質学、古生物学、生物海洋学		環境学術プログラム	法學基礎	情報環境専攻	情報学プログラム	数学、情報学、数理情報学		数理学プログラム	数学、数理情報学、計算力学		情報学術プログラム	数学、理論言語学、計算力学、数理社会学	<p>60 ページ</p> <p>1) 一般入試 (筆記試験選抜及び特別選抜)</p> <p>ア) 筆記試験選抜</p> <p>筆記試験選抜においては、(1)筆記試験 (志望研究分野に関連する科目)、(2)口述試験 (志望研究分野に関連する科目、研究計画書の内容等)、(3)提出書類 (外国語能力を示す書類、卒業証明書、出身大学の成績証明書、研究計画書等) の3点の結果を総合して選抜する。</p>
人工環境専攻	安全環境工学プログラム	安全工学、環境化学、機械工学、材料工学																										
	環境学プログラム	環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価																										
	社会環境プログラム	イノベーションと環境マネジメント、地域政策																										
自然環境専攻	生態学プログラム	生態学、生物学																										
	地球科学プログラム	地質学、古生物学、生物海洋学																										
	環境学術プログラム	法學基礎																										
情報環境専攻	情報学プログラム	数学、情報学、数理情報学																										
	数理学プログラム	数学、数理情報学、計算力学																										
	情報学術プログラム	数学、理論言語学、計算力学、数理社会学																										

(要望意見) 大学院環境情報学府 人工環境専攻 (M・D)

自然環境専攻 (M・D)

17. 修士(環境学)及び博士(環境学)の学位の英文名称について、設置の趣旨等を記載した書類において「米国では一般的」と記載されているが、国際通用性についての説明が不十分であるため、国内外の他大学の事例を示すなど、その国際通用性について説明すること。

(対応)

修士(環境学)と博士(環境学)の英文のスタイルが共通になるように、それぞれの英文名を以下のように変更する。

- 修士(環境学) Master of Environmental Science
- 博士(環境学) Doctor of Environmental Science

この英文名は、現行の本学府ホームページで公開されているものであり、すでに多くの留学生がこの英文名の学位記を授与されている。また、以下に示す大学院においても環境学の学位に対して同様の英文名が使われており、国際通用性は十分にある。

- 北海道大学 大学院環境科学院  
修士 / 博士(環境科学) Master / Doctor of Environmental Science
- 滋賀県立大学 大学院環境科学研究科  
修士 / 博士(環境科学) Master / Doctor of Environmental Science
- 筑波大学 生命環境科学研究科  
環境科学専攻 修士(環境科学) Master of Environmental Sciences  
持続環境学専攻 博士(環境学) Doctor of Environmental Studies

海外では、以下の大学が Master of Environmental Science の学位を授与している。

- シドニー大学、メルボルン大学、西オーストラリア大学、オーストラリア国立大学、トロント大学、アメリカ大学

Bachelor of Environmental Science については、カナダの6大学、米国の9大学、オーストラリアの17大学が授与している。

この内容を「設置の趣旨等を記した書類」に反映させる。

(新旧対照表) 設置の趣旨等を記載した書類

新	旧
<p>17 ページ</p> <p>修士 (環境学) <u>Master of Environmental Science</u></p> <p>修士 (工学) Master of Engineering</p> <p>修士 (情報学) Master of Informatics</p> <p>修士 (理学) Master of Science</p> <p>修士 (学術) Master of Philosophy</p> <p>博士 (環境学) <u>Doctor of Environmental Science</u></p> <p>博士 (工学) Doctor of Engineering</p> <p>博士 (情報学) Doctor of Informatics</p> <p>博士 (理学) Doctor of Science</p> <p>博士 (学術) Doctor of Philosophy</p> <p>(略)</p> <p>19 ページ</p> <p>学位の英文名称については、「修士 (環境学)」を <u>Master of Environmental Science</u> とし、「博士 (環境学)」を <u>Doctor of Environmental Science</u> としている。この英文名は、現行の本学府ホームページで公開されているものであり、すでに多くの留学生がこの英文名の学位記を授与されている。また、以下に示す大学院においても環境学の学位に対して同様の英文名が使われており、国際通用性は十分にある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>北海道大学 大学院環境科学院</u> 修士 / 博士 (環境科学) <u>Master / Doctor of Environmental Science</u></li> <li>● <u>滋賀県立大学 大学院環境科学研究科</u> 修士 / 博士 (環境科学) <u>Master / Doctor of Environmental Science</u></li> <li>● <u>筑波大学 生命環境科学研究科</u> 環境科学専攻 修士 (環境科学) <u>Master of Environmental Sciences</u> 持続環境学専攻 博士 (環境学) <u>Doctor of Environmental Studies</u></li> </ul> <p>海外では、以下の大学が <u>Master of Environmental Science</u> の学位を授与している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>シドニー大学、メルボルン大学、西オーストラリア大学、オーストラリア国立大学、トロント大学、アメリカ大学</u></li> </ul> <p><u>Bachelor of Environmental Science</u> については、カナダの 6 大学、米国の 9 大学、オーストラリアの 17 大学が授与している。</p> <p>また、本学の学部教育では、「学士 (理学)」は Bachelor of Science となっており、学位に基づく名称の変化が流れとして理解できるようになっている。</p>	<p>17 ページ</p> <p>修士 (環境学) <u>Master of Science in Environmental Science</u></p> <p>修士 (工学) Master of Engineering</p> <p>修士 (情報学) Master of Informatics</p> <p>修士 (理学) Master of Science</p> <p>修士 (学術) Master of Philosophy</p> <p>博士 (環境学) <u>Doctor of Philosophy in Environmental Science</u></p> <p>博士 (工学) Doctor of Engineering</p> <p>博士 (情報学) Doctor of Informatics</p> <p>博士 (理学) Doctor of Science</p> <p>博士 (学術) Doctor of Philosophy</p> <p>(略)</p> <p>19 ページ</p> <p>学位の英文名称については、「修士 (環境学)」を <u>Master of Science in Environmental Science</u> とし、「博士 (環境学)」を <u>Doctor of Philosophy in Environmental Science</u> としている。この呼称は特に米国では一般的であり、それを踏襲した。また、本学の学部教育では、「学士 (理学)」は Bachelor of Science となっており、学位に基づく名称の変化が流れとして理解できるようになっている。</p>

(その他意見) 大学院環境情報学府 自然環境専攻 (D)

18. 自然環境専攻の博士後期課程の育成する人材像において、「自然環境における安心・安全につながるイノベーションの創出を实践」する人材育成する旨が掲げられていることに照らし、特に専門教育科目において、趣旨に沿ったカリキュラム内容を一層充実させていくことが望ましい。

(対応)

自然環境専攻の博士後期課程における3つの「特別演習」ではいずれも自然環境における安心・安全を計画する実践的な知識と技能の修得を目的としており、シラバスには以下のように書かれている。

- **生態学特別演習** 生態系の維持・管理・設計に関する知識と技能により自然と社会を統合的に設計する方法を実践的・専門的に修得する。
- **地球科学特別演習** 自然環境の地球史的理解や自然環境の安全に関して、知識と技能を実践的・専門的に修得する。
- **環境学術特別演習** 望ましい未来の構築に関する社会科学的・文化的・生態系的な知識と技能を実践的・専門的に修得する。

実践的な知識と技能の修得するために、これらの「演習」科目を活用し、他専攻の研究分野との融合を目指す「特別ワークショップ」、イノベーション創出活動における指導者としての役割を体得する「環境情報イノベーション特別演習」を有機的に結び付けるように指導することで、自然環境における安心・安全につながるイノベーションの創出を实践する人材養成を充実させる。